



「睡蓮の池、バラ色の調和」 1900年 クロード・モネ

2025
新規開講

西洋美術史への扉

『モネの名画と日本美術の響き』

5月24日 (土)
14:00~15:00

多くの人々が展覧会に足を運び、日本のみならず世界中で愛されるクロード・モネの絵画。では、なぜモネの絵はこれほどまでに私たちを魅了するのでしょうか。

本講座では、モネの作品を紐解きながら、その魅力の本質に迫ります。

講師：長谷川 浩一 (はせがわ こういち)

秋田市出身。イギリス・ノッティンガム大学および大学院で美術史を専攻し、ヴェネツィア・ルネサンス美術を研究。ヨーロッパ各地を巡り、その街の空気や文化、歴史を感じながら美術史の研鑽を積む。ロック・クラシック・ジャズを愛し、F1やサッカーに熱狂する一方、自身のブログでは旅と文化をテーマに、アート、映画、音楽、本など、多彩なジャンルの魅力を発信している。



「印象・日の出」 1872年 クロード・モネ

会場：しのぎ文化プラザ 3F 講義室

費用：500円 (お支払は現金のみ)

定員：20名

申込：5月9日(金)14:00から 電話またはHPにて

主催：しのぎ文化プラザ ☎03-3676-9071

東京都江戸川区篠崎町7-20-19 都営新宿線「篠崎」駅西口直結・徒歩2分

オンライン申込



しのぎ
文化プラザ